

第29回 全国街路事業コンクール

全国街路事業促進協議会 会長賞

表彰事業名：「人と公共交通優先の歩いて楽しい四条通」歩道拡幅事業

表彰対象者：京都市 建設局 道路建設部 道路環境整備課

事業概要

本事業の整備前は、片側2車線のうち歩道側車線に、タクシーやトラックなど沿道にアクセスする車両がほぼ隙間なく駐車し、バス利用者は一度車道に出てから乗降している状況であった。

本事業は、「歩くまち・京都」総合交通戦略のシンボルプロジェクトとして、市内中心部の四条通において、片側2車線を1車線に減少させ、歩道を広げ、用地買収を行わずに歩道と車道の空間再配分により、歩行者の快適性と公共交通の利便性を高め、まちの賑わいの創出を目的とした。

本事業箇所は商業施設が集積し、歩行者が多いうえに、バス路線や鉄道が集中し、通り自体が交通ターミナルの機能を有しているため、バス停を集約し、バス・鉄道の相互乗継の利便性と沿道商業施設へのアクセス性を向上させた他、テラス型バス停を導入し、快適な歩行空間の確保と、バス待ち環境の改善を実現した。

○事業延長：1,120m ○幅員：22m ○事業費：約29億円

○事業期間：平成25年度～平成27年度（地上機器移設等の付帯工事は平成30年度完成予定）

表彰理由

本事業により、歩道と車道の空間再配分などにより、誰もが安心・安全に歩ける歩行空間の確保や、円滑な公共交通の確保など、公共交通と歩行者中心の道路づくりが行われたことが高く評価された。

また、歩行空間が確保されたことにより、歩行形態が変化し、歩道を横並びで歩くグループが増えるなど、快適性が向上し、歩行者数も増加したことから、古都京都の更なる賑わいが創出されたことも高く評価された。



整備前

